

本物の縄文土器に似てるかな… 縄文土器づくり

歴史や自然を楽しく学ぶ陸平学園では、四月二十五日、今年度最初の講座「縄文土器づくり」を実施しました。村内の陸平貝塚から出土した縄文土器を見ながらの土器づくり。一見簡単そうに思ってた参加者たちは、思いどおりの形に作り上げるのに苦労しながらも、子どもから大人まで和気あいあいで土器づくりを楽しみました。



この日作った縄文土器は、約一カ月乾燥させた後、五月に開催された陸平縄文ムラまつりで野焼きされました。

耳よりの情報

～広域情報ネットワーク～

にいがた緑のものがたり'98 第15回全国都市緑化にいがたフェア

全国都市緑化フェアは、これまで全国15カ所（第4回は札幌市と熊本県）で開催されました。今年は「創ろう ふれあう緑 広げよう 明日の地球へ」をテーマに新潟・新津両会場で開催されます。新潟会場には幅50m、長さ400mの運河、新津会場には高さ30m、直径42mのドーム型温室など、みどころがたくさんあります。期間中、新潟駅-新潟会場、新津駅-新津会場、新潟会場-新津会場の間を走るシャトルバスが運行されます。

- ▶期日 8月1日(土)～10月18日(日)
- ▶会場 新潟会場(県立鳥屋野公園) 新津会場(新潟県都市緑花植物園 新津市蒲ヶ沢)
- ▶前売り券販売 役場農政商工課
- ▶問い合わせ 都市緑化にいがたフェア実行委員会 ☎286-2100

新潟地方裁判所からのお知らせ 破産手続について

最近、クレジットカード等による過度の物品購入、不況による解雇などでローンの支払ができなくなるといった個人の経済的破たんが急増し、平成九年の自己破産の申立て件数は、およそ七万件余りになっています。「破産手続」は、債務者などの申立てにより裁判所が「破産宣告」し、裁判所に選任された破産管財人が破産者の財産を管理し、これを金銭に換え、各債権者の債権額に応じて平等に配当する手続です。破産者は、一定の資格制限を受けるほか、破産手続の進行中は手続に協力する義務などを負います。

なお、個人である破産者が、破産手続において残った債務(借金)の支払を免れるためには、別に「免責」の申立てをしますが、免責を許可されないこともあります。



詳しくは、新潟地方裁判所(☎二二二-四一三二)までお問い合わせください。

短歌

(公算作品)

配色のバリエーションに途惑いつ時には夫の知恵など借りる
病院のベットの上に熱の身を横たえて知る私の腕ささ
棚越して日に日に伸びるぶどう蔓棚なき所は空に巻きつく
新緑の小阿賀の道を歩く時しばし佇む廃校の跡
謎めいた短歌を残して逝きし友酔っ払い蟹のまっすぐ歩きと
捨てられた梨の枝をも春呼びて蕾ふくらむコップの中で
病院の待合室は長かりて昔ばなしの絵本など読む
山に来て方向さだめぬ木の間から遙かにみえる阿賀の流れが
暮れ迫る狭庭に咲きしボタン花白きが大きく浮びて見ゆる
大寺の堀辺の桜満開で見知らぬ人がシャッター切りおる

ふる里物語

町史編さんだより 45

古代を語る木簡

横雲バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査の結果、横越町の上郷遺跡(写真1)は、九世紀末、十世紀初頭(平安時代)の遺跡であることが判明しました。遺跡からは、掘立柱建物二棟、竪穴住居一棟、井戸二基、水田跡、土坑などの遺構と、須恵器、土師器、墨書土器に加えて「一斗伍升」と書かれた木簡(図1)などの遺物が出土しました。この木簡自体は断片的なもので、これ以上の推察は困難ですが、各地で出土している木簡は書かれた文字数も多く、

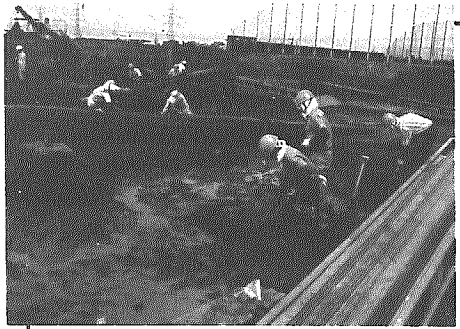


写真1 横越町上郷遺跡の発掘調査(平成4年8月～6年8月)

古代の貴重な文字史料です。

このほか、遺跡出土の古代文字史料として、漆紙文書(不要になった文書を漆容器の落として蓋としたため、紙に漆が付着して腐らずに残ったもの)も最近発見例が多くなっています。木製品は、通常の状態では腐って消滅してしましますが、遺跡の中でも水田跡や井戸跡、溝跡などの湿気の多い場所では良好に保存されます。そのため、平城京で出土する木簡は、井戸、土坑、道路わきの溝などに捨てられたものがほとんどです。木簡の種類には、文書木簡(役人の事務連絡・記録用、意思伝達に使用)と、付札木簡



図1 上郷遺跡出土木簡(縮尺1/3)
新潟県埋蔵文化財調査事業団刊『横雲バイパス関係発掘調査報告書上郷遺跡II』より転載(裏)(表)

一斗伍升
(判読不能)

これからの都や全国の発掘調査が進むに従って多く

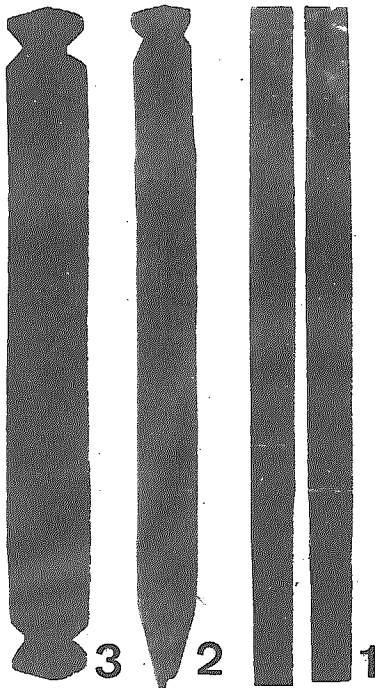


写真2 吉川弘文館刊『国史大辞典13』より転載

1. 小豆などの請求文書(平城宮跡出土)
2. 紀伊国調塩荷札(同上)(調=地方の特産物を納める税)
3. 贄の鮑付札(長屋王邸宅跡出土)(贄=神や天皇に対して献上される食料品)

の木簡が出土し、日本の古代史研究が大きく飛躍すると思われる。(原始古代担当 神田一正)

7月資源ごみ収集日

地区	収集日
横越・川根谷内	14日(火)
	28日(火)
その他の地区	16日(木)
	30日(木)

5月資源ごみ収集実績

空きびん	20.4 t
空き缶	5.3 t
古紙	7.1 t
合計	32.8 t